

# DOYU 石川

# 5

2013 May  
No.395

石川県中小企業家同友会 〒920-0059 金沢市示野町南52 TEL076-255-2323 FAX076-268-5656 www.ishikawa.doyu.jp

## 同友会3つの目的

- よい会社をめざす
- よい経営者になろう
- よい経営環境をめざす

## 熱い経営者と共に学ぶ

- 「委員会・部会事業案内」▶ 2面 .. 2013年度の委員会・部会事業計画 (現決定まで)
- 「景気動向調査」▶ 3面 .. 景況調査 総評: 佐無田光氏 (金沢大学 准教授)
- 「3月支部例会報告」▶ 8面~9面
- 「石川のジャンヌ・ダルク」▶ 10面 .. 加賀種食品工業(株) 日根野 幸子 社長
- 「あれから一年」▶ 11面 .. 成瀬章宏 成瀬管工事(株) 社長

## 2013合同入社式&新入社員研修



19社46名が合同で入社式

一年後の目標設定を社内でも活用

共同求人委員会

### 紙面が変わります☆

#### 4面「委員会・部会 活動紹介」

委員会・部会の活動内容や事業趣旨などを紹介し、理解と参加を促す。(委員・部会内から記事提出)

#### 11面「石川のジャンヌダルク」

女性経営者ならではの視点で企業変革を起こした女性会員にスポットを当てその軌跡などを取材し掲載します。

#### 次号より「がんばる企業家」

「がんばる社長」からタイトルを変更して経営者(経営に携わる方)の企業家精神が伝わる内容を取材し掲載する。

#### 次号より「代表理事ひと言」

新代表理事が経営への思いや教訓など掲載します。

四月四日(木)、五日(金)二〇一三合同入社式&新入社員研修が地場産業振興センターにて、新入社員四十名の参加で開催された。

合同入社式では、最初に玉田代表理事が「社会人としてお世話になった人に感謝の気持ちをお返ししてこそまた福が巡ってくるという惜福の工夫を大切に」と祝辞を述べた。

続いて先輩社員からの励ましの言葉として、(株)宗重商店の川崎晴菜さんが「尊敬できる先輩をみつめて目標とし、仕事をする際には自分には何ができるのか、何をやるべきなのかを常に考えることを習慣化して、素直な気持ちを持ち続けて失敗を恐れず挑戦してほしい」と激励した。新入社員の決意表明は、玉田工業(株)の末政志帆さんが「社会に恥ずかしくない人材となり期待育成に活用してもらおう。」

四月四日(木)、五日(金)二〇一三合同入社式&新入社員研修が地場産業振興センターにて、新入社員四十名の参加で開催された。

合同入社式では、最初に玉田代表理事が「社会人としてお世話になった人に感謝の気持ちをお返ししてこそまた福が巡ってくるという惜福の工夫を大切に」と祝辞を述べた。

続いて先輩社員からの励ましの言葉として、(株)宗重商店の川崎晴菜さんが「尊敬できる先輩をみつめて目標とし、仕事をする際には自分には何ができるのか、何をやるべきなのかを常に考えることを習慣化して、素直な気持ちを持ち続けて失敗を恐れず挑戦してほしい」と激励した。新入社員の決意表明は、玉田工業(株)の末政志帆さんが「社会に恥ずかしくない人材となり期待育成に活用してもらおう。」

新入社員研修では、二日目は、応用編として、職業人としての自覚や仕事への取り組み方などについて、グループワークを交えながら講義した。最後にこの講座を修了して気づいたことや実践しようと思ったこと、また、一年後の自己目標設定(仕事上での目標、どのような自分に成長したいか)をレポートに記入してもらった。

レポートは後日、経営者にも郵送され、社内でも確認し育成に活用してもらおう。

四月四日(木)、五日(金)二〇一三合同入社式&新入社員研修が地場産業振興センターにて、新入社員四十名の参加で開催された。

合同入社式では、最初に玉田代表理事が「社会人としてお世話になった人に感謝の気持ちをお返ししてこそまた福が巡ってくるという惜福の工夫を大切に」と祝辞を述べた。

続いて先輩社員からの励ましの言葉として、(株)宗重商店の川崎晴菜さんが「尊敬できる先輩をみつめて目標とし、仕事をする際には自分には何ができるのか、何をやるべきなのかを常に考えることを習慣化して、素直な気持ちを持ち続けて失敗を恐れず挑戦してほしい」と激励した。新入社員の決意表明は、玉田工業(株)の末政志帆さんが「社会に恥ずかしくない人材となり期待育成に活用してもらおう。」

新入社員研修では、二日目は、応用編として、職業人としての自覚や仕事への取り組み方などについて、グループワークを交えながら講義した。最後にこの講座を修了して気づいたことや実践しようと思ったこと、また、一年後の自己目標設定(仕事上での目標、どのような自分に成長したいか)をレポートに記入してもらった。

レポートは後日、経営者にも郵送され、社内でも確認し育成に活用してもらおう。

# 2013年度 委員会・部会事業活動(現時点決定まで)

## 経営指針講座6月開講、10月新入社員フォローアップ研修など

※具体的な事業計画のみ掲載

### ■仲間づくり委員会

5月、8月、11月、2月 会員オリエンテーション

### ■経営指針委員会

【第7期経営指針成文化講座】

- 第1講 6月15日(土)、16日(日) 理念合宿
- 第2講 8月10日(土)、11日(日) 経営方針合宿
- 第3講 9月7日(土) 経営計画
- 第4講 11月9日(土) 指針書作成
- 第5講 12月14日(土) 発表会
- 7月3日(水) 理念経営報告例会

### ■広報委員会

5月 ホームページリニューアル  
会員名簿データ発行  
会報誌「DOYU石川」定期発行(毎月25日)  
景気動向基本調査(年4回)

### ■共同求人委員会

【合同入社式&新入社員研修】4月4日・5日  
【合同企業説明会】(2014年春採用)  
第3回 4月27日(土) 金城大学  
第4回 5月15日(土) 金沢学院大学  
第5回 5月29日(土) 金沢工業大学  
【新入社員フォローアップ研修】10月



### ■社員共育委員会

【第4期共育塾(日程は予定)】

企業変革支援プログラムステップI「Ⅲ. 人を生かす経営の実践」を用いた共育塾を行っていく。

- 第0回(オリエン) 8月
- 第1回 8月
- 第2回 9月
- 第3回 10月
- 第4回 11月

### ■経営教養委員会

【この人に会いたい】  
7月 駅前シネマ / 10月 自衛隊  
【経営者読書会】  
6月6日(木) 18:30~20:00 同友会事務所  
9月/11月/2014年2月... 18:30~20:00  
【石川たんでい学】  
12月 京都へ / 2014年3月 金沢探訪

### ■地域活性化委員会

ホームページ「マーキュいしかわ」の機能拡充  
行政と協力関係を築く仕組みづくり

### ■障がい者委員会

会員アンケートの実施。  
5月南加賀支部とコラボレーション例会。  
ハローワークの担当官を招いて勉強会。  
中同協の障がい者問題委員を招いて勉強会。  
10月経営者フォーラムの分科会に参画。

### ■環境経営委員会

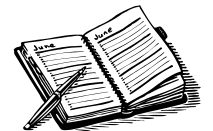
【いしかわ事業者版環境ISO取得セミナー】  
◆事前セミナー 5月15日(水) 17:00~19:00 同友会事務所  
◆本セミナー第1回  
1日目 6月7日(金) 13:30~16:30 地場産業振興センター新館  
2日目 6月14日(金) 13:30~16:30 地場産業振興センター新館  
◆本セミナー第2回 2014年2月 予定  
【石川県環境フェア】  
8月24日(土) 25日(日) 石川県産業展示館  
【同友エコ説明会】2014年3月 予定

### ■女性部会

5月14日(火) 女性部会5月例会  
報告者: 村井京子会員 テーマ: 「あれから八年」  
~我社の問屋は同友会~ 会場: テルメ金沢  
6月 第16回女性経営者全国交流会 in大阪  
7月 7月例会  
11月 特別例会  
12月 忘年会

### ■青年部会

7月20日(土、予定) 北陸三県合同例会(富山)  
8月、11月、1月、3月 青年例会  
12月 特別例会  
8月 サマー討論イベント  
1月 新年討論会



北陸会計

景気動向調査 現在の経営状況は全業種で悪化

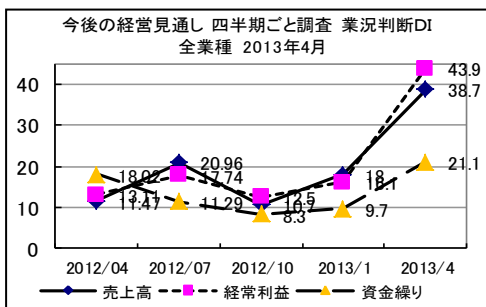
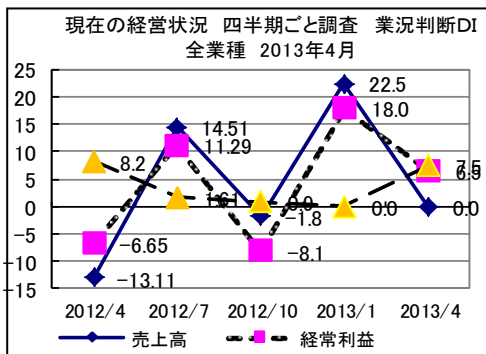
円安で原材料価格(仕入)上昇

四月一から十日まで実施した景気動向調査の結果がまとまった。会員企業を対象に経営の状況、経営課題について記入してもらった。四百八社の内九十三社(二三%)より回答を得た。

※ ※

売上高・経常利益DI下降

現在(一〜三月)の経営状況を全業種(左上表)でみると業況判断DI(「好転」―「悪化」企業割合)は一月調査から売上高DI、経常利益DIが下降した。売上高DIはプラス二二・五から〇へ、経常利益DIはプラス一八から六・五へ下降し、資金繰りDIは〇から七・五へ上昇した。



現在の経営状況(売上高DI)

業種/調査月	2012/04	2012/07	2012/10	2013/1	2013/4
建設業	0	7.7	-3.7	5.9	-9.1
製造業	-30	15.4	-11.8	53.8	-14.3
卸小売業	-18.8	0	-4.8	18.2	-22.2
サービス業	-21.1	22.7	6.8	22.2	25

現在の経営状況(経常利益DI)

業種/調査月	2012/04	2012/07	2012/10	2013/1	2013/4
建設業	9.09	15.4	0.0	11.8	18.2
製造業	-40	15.4	-29.4	23.1	-7.1
卸小売業	0	0	-19.0	10	-5.5
サービス業	-5.26	18.2	2.3	27.8	11.1

原材料価格(仕入)DI

(「上昇」―「下降」割合)

は、建設業が三六、四、製造業は四六、二と大きな値を示した。特に製造業では円安の影響で原材料の単価が上昇し状況が圧迫されており、全体の悪化に影響している。 今後の見通し(好転予想) 経営の見通し(四〜六月)を全業種(左表)で見ると、売上高DIは一八から三八、七へ、経常利益DIも一六・一から四三・九へ大きく好転している。業種別の見通しでは、建設業の売上高DIは二三・五から五四・五へ、製造業の売上高DIが八・三から三五・七へ、サービス業が二七・八から四二・七へ大きく好転を予想している。卸小売

業だけが売上高、経常利益ともに微減を予想した。

自社の最大の経営課題は人材育成が三八・五%、売上高増加が一九・八%、収益構造改善が一八・七%を占めた。

春の新卒採用約4割

二〇一三年四月の新入社員採用については、採用した企業が三六・八%で、平均採用人数は一名だった。

障がい者雇用については、雇用している企業が二四%、授産施設等に仕事を依頼して

【総評】景気動向については

回答率が低いのと、季節変動があるので(前四半期比較では)はつきりしたことは言えないが、新卒採用率など各種指標を見比べる限り、この一年間で目に見えるほどの景況変化があった訳ではないと思われ。むしろ今後の動向に注意が必要である。

円安で景気回復への期待がもたれているが、県内企業に対しては原材料価格の上昇という形で影響が出ているようである。逆に受注単価の上昇は少数にとどまっている(上昇一

いる企業は約七%だった。改正高年齢者雇用安定法施行についての質問では、同法の企業義務について知っている企業が約九一%、希望者全員に対し六十五歳までの雇用延長義務化を知っている企業は八五%だった。具体的な取り組み内容としては、就業規則改正、継続雇用制度導入、六十五歳以降七十歳まで雇用するプラチナ社員制度を導入(但し本人希望に基づき会社が決定)、などがあった。

六%、横ばい七〇%、下降一四%)。円安は輸出企業にとってはメリットだが、受注単価に反映されなければ、内需型企業や下請け企業にとっては単なる材料費負担の増加になる。二〇一〇〜一〇一一年の景気回復期に、北陸では、全体的に売上げは回復したが、粗付加価値額・従業員数・県民所得は低迷したままであった。仕事は増えても利益は増えない構造の下では、今回も同じパターンに陥るかもしれない。円安を景気回復の呼び水とするには、中小企業の海外販売率を上げて、価格交渉力を高めていくことが条件となる。

アイビー

佐無田 光氏(金沢大学人間社会学域 准教授)

# 全人格を鍛えよう!

## 部会長に鍋谷公員

青年部会総会

四月六日(土)金沢白鳥路ホテルにて参加者三十九名で第五期青年部会総会・第四期卒業式が行われた。

総会では一年の活動報告及び次年度活動方針と計画、予



第4期卒業生

算、中期ビジョンが発表・承認された。中期ビジョンのローガンを「次世代を切り拓くリーダーよ、今こそ全人格を鍛えよう!」と熱い意思、変わらぬ夢を」とし、二〇一六石川青全交以降も本スローガンの下、活動を行なっていく。

第五期青年部会執行役員体制として新青年部会長に鍋谷秀典、副部会長に宮崎英行、野崎英則、神川哲也の三名などが承認された。第四期卒業会員は岡谷勝史、黒崎嘉之、成瀬彰宏、森川章、山下勝巳、柚木陽介の六名(敬称略)。

## 事務局成長指針発表

「運動と自立を確立」など

事務局では四月十二日(金)同友会事務所で二〇一三年度事務局指針発表会を行

い、事務局員全五名と理事十名が参加した。金谷専務理事の挨拶に続き、柴事務局長から指針導入一年目の総括と今期のポイントが発表された。ポイントでは名称を経営指針から成長指針に改めること。六百名に向けた事務局づくりに着手すること。運動と自立を確立することの三つが報告された。続いて指針全体を発表し、全局員が自主目標であるチャレンジシートを発表しました。委員の負担は大きくなりませんが、直接企業訪問して話をする事で交流も生まれ、学びにも繋がります。広報情報化の最大の目的は会員相互のコミュニケーションを活性化させ、石川同友会を増強することですから、その意味で会員自ら広報誌を作ることは大きな改革です。

## 広報委員会



宮野 晃 2013広報委員長

を発信していくことを活動の中心としています。毎月一回委員会が開催さ

広報情報化委員会は同友会の中と外に向け、同友会の活動や会員の情報

二〇〇七年の全国広報情報化交流会に参加した藤弥前広報情報化委員長は、全国の広報委員のレベルの高さにカルチャーショックを受け、石川の広報委員会レベルアップのために改革を進めます。最初に、それまで事務局に頼っていた取材、原稿制作をやめ、委員が自ら取材することにし

現時点での最大のネックは委員の少なさです。きめの細かい広報活動のために多くの委員を募集しています。

決意を固めた。後半は二グループに分かれて「理事と事務局の連携」について模造紙を使ってワークショップ形式の討論を行い、理事と事務局

## グループ長の心構え

役割など解説

次期グループ長ゼロ会議

本部では三月二十八日



の想いのキャッチボールでベクトルを合わせた。最後に岩木新代表理事から激励の言葉ももらい、目的の共有と目標の達成を誓った。

(木)同友会事務所で行った新しいグループ長十五名が出席した。グループ担当三役の金谷専務理事がパワーポイントを使ってグループ会の歴史、グループ長の心構えと役割等を解説、他県の事例も紹介した。柴事務局長から各種事務手続きの連絡や様式の配布に続き、新グループ長の自己紹介と抱負、質疑も交えて全体意見交換を行い、これからの活動のヒントとした。

## せせらぎ通り散歩

教養学部 石川たんてい学

## 小商いの動向を体感

教養学部では、三月十六日(土)第十七回石川たんてい学を行い「OLD&NEW: 進化するせせらぎ通りを歩く」をテーマに金沢市のせせらぎ通り(長町周辺)を散歩

きました。かつての商店街は金物屋・駄菓子屋など定番が無くなり活気を失うことになり、今は革細工屋・お香屋・オーダーメイド自転車・古本屋・パン屋・カフェなど、若い店主の感覚が金沢の路地裏をカラフルに彩っている。この通りは裏原宿のような雰囲気、元気な小商いの動向を体感し、その後、金沢学生のまち市民交流館(旧佐野家)を見学し新天地を経由して旧ドレスメーカー学院の再生建物を見学した。参加十二名。

### のと支部 3月15日(金)

「グローバル化を意識する」  
講師：澤田 勝宏 氏  
北國銀行七尾支店 支店長



祖父、父共に事業の創業者なので経営者の気持ちは他の行員に比べ理解しているつもり。

今後「グローバル化」という造語が中小企業家にとって重要になってくる。世界規模で物事を考えながら地域で活動していくという意味でネット、SNSなど誰でも使えるツールを利用しながらグローバル化の推進を中小企業家は意識すべき。

地域経済の再生を目指し、昨年「Biz.com」というサービスを当行で始めた。なぜ金融機関がこの様なサービスを始めたのか。日本は成熟経済物が売れない時代となり、経済大国から地域毎の多様な文化や生活を重んじる文化大国へシフトしようとしている。その中で地域住民が大切に育んできた文化、美味しい山菜や魚介類、綺麗な山海から生まれる景色など「里山里海」の魅力を外へ発信する必要があるからだと捉えている。個人的にフェイスブックなどで海外向けに地域の魅力を発信している。これが発信している。個人的な魅力を生み、中小企業を含め地域の発展に寄与出来れば良いと思う。

## 3月各支部例会報告

### 里山里海の魅力を外部へ発信 身のほど経営で着実に成長

#### ■例会参加人数一覧(人)

人数/支部	会員数	自支部	社員	他支部	オブ	合計	支部参加率	総参加率
のと	35	13	2	1	4	20	37%	57%
北金沢	75	19	0	9	7	35	25%	47%
金沢駅西	85	27	1	0	0	28	32%	33%
金沢中央	48	21	0	0	0	21	44%	44%
金沢南	97	34	0	1	0	35	35%	36%
はくさん	46	16	0	18	2	36	35%	78%
南かが	33	18	0	0	0	18	55%	55%
合計	419	148	3	29	13	193	35%	46%

### 金沢駅西支部 3月27日(水)

「5か年ビジョンを推進する原動力に」  
報告：乗地 茂勝 支部長  
山本 達夫 次期支部長



◆乗地支部長：皆様の支えで支部長を務められたことに感謝

二〇一一年社長就任、翌月前社長が急逝、当時保証協会から信用も地位も無い者に融資できないと言われ悔しかった。社員の為に何が出来るのかを考え、働く環境をよくしたいと思い社屋建設を決心した。〇三年同友会入会、経営体験から多くの学びと気づきがあった。経営指針を作成し人事評価制度導入などにも取り組んだ。一二年セントラルキッチンの事業を立ち上げた。同友会も会社も良くなる

◆山本次期支部長：富来町生、東京でティラーに就職。その後ガソリンスタンドに転職して、二十八歳で金沢へ戻り自動車修理業に復帰。十八年勤めた会社では役員になり、就業規則や給与規定、評価基準など整備した。その後退社し五十歳で起業。会社ではリードより、仕事しやすいようにサポート。  
次期駅西支部のスローガンは「同友会の5か年ビジョンを推進する原動力となり、全員の愚学化を目指そう。支部組織を充実し、団結して活力ある支部活動を推進しよう」とした。

### 北金沢支部 3月19日(火)

「地元との連携で商品開発を」  
講師：千田 和弘 氏  
㈱ルバンシュ 社長



◆最初に商らった。最近では、地元企業との商品開発も行っている。通販生活で一位を取っている商品で、福光屋さんとの共同開発をした商品がある。ノンアルコールビールが出た時に、ノンアルコール酒という商品が福光屋さんが開発したが、あまり日の目を見ることはなかった。しかし、化粧品用途に目を向けるとアルコールゼロというのは敏感肌の女性からニーズがあり、その商品を化粧品原料として改良して、「ゆきあかり」という日本酒エキスローションを、共同開発することができた。今後も地元企業との連携や地元の素材を使った商品開発していきたい。

最初に入ることのあるリップクリームだった。食べられる成分を化粧品に使える環境整備から始めた。商品化に十年の歳月を費やした。カタログ通販は優劣がはっきりしている。掲載しても売れなかったら次にチャンスはない。しかし、一度売れると、最初は二分の一頁だったものが一頁、二頁と増えていく。そうやって通販生活・カタログハウスによって、ルバンシュの知名度を全国に広げても

くし家

### 金沢南支部 3月21日(木)

「ブランド立ち上げメーカーに」  
報告者：福田 祐一 会員  
ステンレス(株) 社長



高校中退後、裏の世界を見てきた。このままではいけないと

考え、父の紹介で回転寿司メーカーに就職しステンレス溶接をやったが、喧嘩で一年で辞めてしまった。材料メーカーの材料を切断する仕事をやりだして、辞めた回転寿司メーカーに行き一式仕事をもらうことができた。苦労したのは言葉遣いで、生意気な言い方が直せず悩んだ。

回転すしの仕事を七年したが、台数が減つていき、代わるものを探し北陸三県のメーカーを営業に回った。レーザー加工機を購入し、技術を独学で勉強した。一社独占は良くないと思い、企業マツチングにも参加した。何事も信用・信頼が第一。三十歳過ぎまでは睡眠二、三時間、仕事に明け暮れた。だが社員は付いてこれず辞めていった。人の問題では悩まされてきた。成果主義は技術を人に教えなくなり失敗だった。その後、生産管理システムを導入して、バーコードで図面を管理し、人、工程、商品毎に作業状況や売上を把握できるようにした。

### 南かが支部 3月22日(金)

「支部大会」  
～新年度に向けてキックオフ～  
辞書の1ページを増やそう



三月支部大会は十六名が出席、升田支部長は冒頭

「二年間みなさんの協力で支部の伝統でもあるグループ会を中心に結束が深まった」と感謝を述べた。引き続きグループ長から活動の振り返りを行い、次年度役員にバトンタッチした。西野新支部長から新年度スローガンと活動方針を発表。「互いに学ぶ仲間、辞書の1ページを増やしていこう。例会はグループと役員会で協力して作り上げよう。マナーアップにも取り組み、グループ会では例会企画以外に楽しく知り合うこともお

願いしたい」と述べた。新副支部長からの個別方針では、松多増強担当副支部長は「事務局とも連携を強め、気軽に例会にお誘いしよう。後継者もターゲットの一つ」と語り、上出例会担当副支部長は「グループ会を中心に企業訪問ミニ例会を基礎に進めたい」大丸グループ担当副支部長は「グループ活動を自身自身の学びとしても一緒に学んでいきたい」と語った。県委員、担当事務局員からも抱負が語られ、討論は新グループ編成で行い年間計画を立てた。最後に出席者で紹介カードを記入し新年度のキックオフとした。

### 金沢中央支部 3月26日(火)

「付加価値優先、グッドカンパニーへ」  
講師：浅野 邦子 氏  
(株)箔一 会長



昭和五十年創業、十五万円からのスタートで金箔

は当時からほぼ全てを金沢で生産していたが、素材である為に「金沢の箔」というブランドは殆ど認知されていなかった。完成商品まで自社で作る金箔箔工芸品をブランド化し、全国に広めたい一心で、会社経営にあたり挫折を何度も味わってきたからこそ独自の経営哲学が生まれたと思っている。

身のほど経営と自覚し、自分の能力を過信せず、着実に少しずつ会社を成長させてきた。売上重視のビッグカンパニーにはせず、も

### はくさん支部 3月14日(木)

「経営指針は創って安心ではない」  
報告者：山下 勝巳 会員  
(株)拓建ホーム 取締役部長



第一回青年部北陸三

を生かす経営」「労使見解」を知らずにこの場にいるのかと言われ、翌日事務局へ行き、人を生かす経営、労使見解、同友会が良くなる、指針成文化の手引きの

三冊を買って読んだ。この時がきっかけで指針を創った。また富山同友会の会員から拳の痛み、人の痛みを分らずに人の上に立つなど怒られた。富山同友会の指針講座に参加して「何のために生きているの？何のために経営しているの？あなたにとっての社員の幸せは何ですか？あなたにとってお客様は誰？」とずっと言われ続けられた。一度、指針を創ったからと安心していたが全く違っていた。自分にとって同友会との関わりは、経営者としての勉強の場であり、三位一体との関わりは、いつか代替わりをした時を考え、すぐに実行に移せる準備としている。

ダスキ



日根野 幸子 会員  
加賀種食品工業(株) 社長

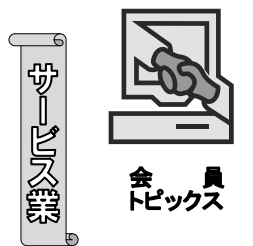
今年で創業百三十六年、六代目社長に就いて十一年目の日根野会員を取材した。何故、石川のジャンヌ・ダルクかと言えば社長に就任してタブーを侵し改革したからである。創業以来の社訓「営業はしない」「和菓子屋だけに商品を売る」、この考えをバツサリと斬ったのだ。きっかけは専務時代から十年近く売上が変化しなかった事。そこで、これなら大きく変革しても五年は保つだろうと決断し社長就任時に構想を実行した。変化のない成長より、リスクある変革を選択したのだ。「積極的に営業をかける」「当社の条件に合えば、どこへでも売る」と一八〇度方向を転換してしまっただけの戦略の一つとして毎年、商品開発を積極的に行った結果、売上は三割伸びた。経営者は結果が全てである。企業理念は「品質を尊重し、技術と人間性を研鑽する」である。これは、「原料五割、技術三割、後の二割は作る者の心」であった社訓を明文化したものである。



### 変化のない成長よりリスクある変革を

■企業概要  
設立／一九五三年  
資本金／四千八百万円  
社員数／二百名(内パート五十名)  
事業内容／菓子種製造販売

今年の八月に津幡で二千四百坪の敷地に新工場を建てる。十年前の経営指針講座で自らが発表したことを実践した。夢は具体的に言葉に出さないと実現しない。最後に次の夢を語った石川のジャンヌ・ダルクは、まだまだ前進し続けている。



○：(由来)加茂川慶吾会  
員では、このたび経済産業省中部経済産業局管轄の「中部IT経営力大賞二〇一三・優秀賞」を受賞した。これは中小企業の参考になるような優れたIT経営を実践している企業に表彰される。訪問介護事業を運営している加茂川会員は、施設の利用者の満足向上と従業員満足向上を図る為にIT経営を実践。ITベンダーとして当会の会員である(株)北陸ソフト開発(由上良輔会員)が担当し、共同で訪問介護事業サービスの質の高い運営をする為にシステム開発をした。

訪問介護サービスにおいて、従来の手書きで行っていたソフト管理システム化に取り組む、ソフト表が日々更新可能となり毎日のソフトがメール配信されヘルパーへの依頼や変更が確実に伝わる事が可能になった。また、サービス付高齢者住宅の利用者・家族の満足度の高い住宅経営を確立する為に、医師・薬剤師・ケアマネージャーなど多職種間の情報共有システムの開発に取り組んだ。今後は「開発したシステムを介護事業所に対して採用されるように営業強化を行う」と語った。問合せは(有)来夢、電話〇七六一二五七五〇六八番まで。

認知症増加の対応不可欠  
シルバービジネス研究会  
四月十九日(金)シルバービジネス研究会四月定例会が同友会事務所で行われ、地域包括ケアシステムの現状とこれからの介護の方向性などについて、介護老人保健施設 福久ケアセンターサービスマネジメント部長の石原俊彦氏が講演した。講演では、地域包括ケアを実現するためには、日常生活圏域で、介護、医療、予防、生活支援、住まいの五つの視点での取り組みが必須とし、また二〇一五年には高齢者の多くが虚弱化し認知症が増加することから、その対応が不可欠と話した。

太陽光発電の売電率が  
異業種交流グループ「ザ・グループ」  
異業種交流グループ「ザ・グループ」は四月六日(土)定例会を金沢白鳥路ホテルで開催し、講師に砂山商事(株)代表取締役・砂山広成氏を招き、会員七名、オブザーバー六名の計十三名が出席した。講師はなぜ砂山商事が太陽光発電システムの売電率化なのか、日本各地の年間発電量と年平均日射量の算出、地域別認定出力の資料を出し、メリット・デメリットを説明した。参加者からは積雪対応など活発な質問が出された。



# あれから一年

Vol.9

成瀬 章宏 会員  
成瀬管工事(株) 社長  
2012年4月入会

さながら、また三つの目的・三つの誓いに非常に感銘を受け、即座に入会した。例会等でも会員の話や聞き、自分が今置かれていた立場を再認識出来る。ティーチングで

## 三つの誓いと感銘

たいとも話す。

将来的には、現従業員を経営者にしてグループ化したいという夢を持っている。自ら行動出来る社員教育を目指して行きたいと話す。【取材：徳木忠美 広報・情報化委員】

今まで色々な団体に入会はしていたものの、内容は千差万別。なかなか自分の中で刺激をもらえない会に出会わなかった。経営の勉強会があるというところで、オブザーバーで参加。予想以上に真剣

はなから自らのコーチングにも繋がっている。また後継者の考え方、起業された方の考え方が異なる為、非常に気づきや学びを得られる。現在、公式ドッジボールチームの代表を務めるなど、地域貢献に尽力している。また自らが体験した事業継承の経験や、悩んでいる

会社に伝えていき

対象者：理事、副支部長、委員長、部会長、グループ長=63名+事務局4名+講師1名=68名

### 【3】共同求人委員会

\*3月18日(月) フラワーガーデン/4月27日(土) 金城大/ 6月15日(土) 学院大/工大:6月29日

\*4月4日・5日に合同入社式(地場産センター) /講師 竹澤 敦子氏 /参加費6,000/1名 参加:19社47名

\*10月にフォローアップ研修を予定

### 【4】経営学部

\*3月16日(土) 経営指針実践課題報告会 参加17名

\*第7期経営指針成文化講座の受講生募集案内を4月の会報に同封。

\*5月9日に指針講座のオリエンテーションを予定⇒理事の助言者としての協力をお願い

### 【5】教養学部

石川たんでい学 3月16日(土) せせらぎ通り界隈の散策 参加12名

### 【6】青年部会

\*総会・卒業式 4月6日(土) 卒業式(6名卒業)

\*青年部会5カ年ビジョン作成

### 【7】事務局

\*会員訪問の報告 3月訪問数 43社(6月より延べ532社)

訪問企業の経営課題 ①人材・教育 24% ②経営指針 16% ③後継者 13% ④売上・収益 9%

⑤新規事業・新商品 5% ⑥その他(増強3件含む) 33%

\*2013年度事務局経営指針発表会4月12日(金) 9:30~12:30 同友会事務所⇒理事の参加をお願い。

### 【審議事項】

#### 【1】新入会員の入会承認

<新入会員> 承認月2013年4月(入会月2013年4月) ※会報12面

【承認】11名の新入会員を承認する

#### 【2】会員名義変更の承認 ※会報12面

【承認】5名の名義変更を承認する

#### 【3】休会の承認

1. 金沢南 野田G 西永均 西永建設(株) 代表取締役 病氣療養

2. はくさん 辻G 山本栄作 中部宝石研究所(株) CEO 病氣療養

【承認】上記2名の2013年4月~2014年3月までの休会を承認する

【質問】山下:休会中の会費はどう扱うのか? 【回答】金谷:徴収しない。

#### 【4】年度末退会者の承認 [資料:退会届者一覧]

【承認】別紙退会届者一覧の22名の年度末退会を承認する

【意見】吉田:退会者の動向は事務局訪問で突っ込んだ話をして、情報をいち早く掴み、支部役員会でフォローする必要がある。原因を掴んで、仲間づくり委員会や支部役員会でしっかり討議することが重要だ。柴:訪問で掴んだ情報は担当者ごとに支部長、推薦者にお伝えしている。今回退会の方にも一回以上の訪問を行っている。事務局訪問で慰留出来た事案もあるが、全体の問題として、今まで以上に役員会へ働きかける。

\*4月理事会承認会員数 408名=419+11-22

#### 【5】2012年度活動の経過(総括) 報告の承認

資料に沿って各部署から発表した。【承認】承認する

#### 【6】2013年度運動方針案の承認

資料に沿って各部署から発表した。【承認】承認する

⇒障がい者問題委員会の名称については「障がい者委員会」と決定した。

#### 【7】2013年度予算案の承認

事業特別積立金会計より約160万円を繰り入れ、予備費100万円を計上する。

【承認】2013年度予算案を承認する

#### 【協議事項】理事会の定例日日程調整

【承認】2013年度理事会は、毎月第1水曜日14:00~15:30の定例開催で承認する

#### 【確認事項】支部役員会・例会定例日の確認

■次回日程: 理事会 5月1日(水) 14:00~15:30 同友会事務所



2012年度4月-理事会(現・新合同) 2013年4月3日(水) 13:30~15:10 金沢異業種研修会館  
出席:37名+代理1名、欠席:6名 事務局5名  
■議事録 議長:金谷 議事録署名人:越村 2013年4月4日署名捺印 敬称略 議事録作成:建部

### 理事会報告

\*中同協幹事会の報告

\*中日本ブロック支部長交流会(岐阜) 5月16日(木) /中日本ブロック代表者会議(岐阜) 5月17日(金)

#### 【報告事項】

【2】総務財務委員会 \*2012年度の会計監査日程:2013年4月5日

\*2012年度仮決算報告

収入:会費収入、入会金:目標に至らず15万円の未達。

支出:印刷費:予算超過26,990円は会報発送用の封筒を紙封筒からフィルム袋に切り替えため。車両・交通費:予算超過25,224円は会員訪問のガソリン代支出によるもの。

\*北金沢支部/11,903円の追加要望を申請 【承認】承認する

#### 【報告事項】

\*次期総務委員会

役員研修会一泊合宿について 日程:5月25日(土)~26日(日)

会場:シーサイド松任

サクセスブレイン





**NO.395:2013.5.1 (水)**

発行/石川県中小企業家同友会  
広報・情報化委員会  
所在地/〒920-0059 金沢市示野町南52  
TEL. 076-255-2323 FAX. 076-268-5656  
URL <http://www.ishikawa.doyu.jp>

この会報は再生紙を使用しています



- ①会社名 ②役職
- ③所在地 ④電話
- ⑤FAX ⑥URL
- ⑦E-mail ⑧支部名
- ⑨グループ名

### 会員データ 各種変更

#### 【4月の新入会員】(順不同)



#### 竹森 進

①住建システム(株) ②専務取締役  
③金沢市湊1-93-7 ④076-255-6615 ⑤076-255-6787  
⑥<http://www.jyu-ken.co.jp>  
⑦takemori@jyu-ken.co.jp ⑧北金沢支部  
⑨森川グループ ⑩柿木健雄  
⑪住宅資材販売



#### 外山 明人

①(株)ライフライン ②専務取締役  
③金沢市新神田2-14-21 ④076-291-8001 ⑤076-291-8010  
⑥<http://lifeline-web.com> ⑦a-toyama@lifeline-web.com  
⑧金沢南支部 ⑨長野グループ  
⑩苗代亮達 ⑪総合人材サービス業、住宅リフォーム、電気工事、運送業



#### 澤田 和則

①(株)ライフクリエイト ②取締役社長  
③金沢市新神田2-14-21 ④076-292-0777 ⑤076-291-8020  
⑥<http://www.lifecreate-web.com>  
⑦k-sawada@lifecreate-web.com ⑧金沢南支部  
⑨長野グループ ⑩苗代亮達 ⑪自動車販売、修理請負、総合保険代理業



#### 宮下 正人

①(株)北陸サンライズ ②常務取締役  
③白山市五歩市町424-1 ④076-275-3535 ⑤076-276-9878  
⑦miyashita@hokurikusanrise.co.jp ⑧はくさん支部  
⑨辻グループ ⑩木村竹芳 ⑪総合企画印刷



#### 南 純代

①(有)カナン ②取締役 ③能美市大浜町ウ95-1 ④0761-55-1196 ⑤0761-55-4502 ⑥<http://www.kanan.jp.com>  
⑦u.kanan.minami@p2242.nsk.ne.jp  
⑧南かが支部 ⑨西野グループ ⑩松多伸悟  
⑪浄化槽維持管理、下水道業務、衛生設備、清掃業務。



#### 三田 勇樹

①蔵大介法律事務所 ②弁護士  
③金沢市大手町7-23 ④076-234-5830 ⑤076-234-5831  
⑥<http://www.hi-ho.ne.jp/d-kura/> ⑦doublestandard1981@yahoo.co.jp  
⑧金沢駅西支部 ⑨宮本グループ ⑩玉田善明 ⑪弁護士



#### 金川 武司

①gem clover ②代表 ③小松市沖町ソ54-2  
④0761-23-3968 ⑤0761-23-5968 ⑥<http://www.gemclover.com>  
⑦gem\_clover@royal.ocn.ne.jp ⑧南かが支部 ⑨舛田グループ  
⑩北野義和 ⑪小松店-プライダルジュエリー(卸・小売)、ジュエリー&ウォッチ。  
金沢店-プライダルジュエリー専門店



#### 澤井 徹

①澤井法務行政書士事務所 ②所長 ③金沢市高柳町5-6-1  
④076-255-0758 ⑤076-255-0338 ⑥<http://www.sawaiho-ml.com>  
⑦info@sawaiho-ml.com ⑧金沢駅西支部 ⑨五味グループ ⑩宗守重泰  
⑪遺言・相続・離婚・各種営業・許認可申請(建設・宅建・産廃・運輸・食品・交通関連・古物商等)・物品・建物管理等の入札参加申請、その他会社設立等



#### 松木 康成

①(株)パインズカンパニー ②代表取締役 ③金沢市藤江北2-322  
④076-256-0056 ⑤076-256-0078 ⑦pines-company@io.ocn.ne.jp ⑧金沢南支部  
⑨加茂川グループ ⑩鶴来建志  
⑪飲食品の輸入販売(ワイン・チーズ・チョコレート)



#### 早川 潤

①中島史雄法律事務所 ②弁護士  
③金沢市大手町15-11 ④076-234-5806 ⑤076-234-5812  
⑦j-hayakawa@iaa.itkeeper.ne.jp ⑧金沢駅西支部  
⑨五味グループ ⑩宗守重泰 ⑪一般民事事件、家事事件、債務整理事件、刑事事件

などを扱う個人向け法律サービス、及び労働事件、会社事件、知的財産事件などを扱う企業向け法律サービスの提供



#### 桂木 実

①(株)のとや ②代表取締役社長  
③小松市粟津町ワ85 ④0761-65-1711 ⑤0761-65-2234  
⑧南かが支部 ⑨西野グループ ⑩升田英治 ⑪旅館業

#### 【名義変更】



#### 村上 文人

前任者 中村 克司  
①(株)アイビー ②取締役 ⑧金沢駅西支部



#### 由上 良輔

前任者 由上 俊彰  
①(株)北陸ソフト開発 ②取締役  
⑦yoshigami\_ryosuke@hsknet.com ⑧金沢城南支部



#### 都原 聖顕

前任者 伊勢 真樹  
①(株)フィットアカデミー ②代表取締役 ③金沢市小坂町西133-1 ④076-291-1472 ⑤076-291-1473 ⑥<http://www.world-staff.com>  
⑦fit1472@gmail.com ⑧金沢城南支部



#### 赤田由利香

前任者 芳賀 唯  
①ひとひら ②代表 ⑧南加賀支部

## ☆4月会員数☆

# 全国42,858名

### (中同協4/1報告)

## 石川同友会

# 408名(4/3理事会)